



名古屋大学
NAGOYA UNIVERSITY

第 29 回
特別企画展

2020. 6/24 Wed.
~ 9/19 Sat.



減災館

2000年9月22日撮影
枝沢から上村川(矢作川支川)への土砂流出
写真提供:名古屋大学水工学講座

東海豪雨 から 20 年

豪雨をもたらす多面的リスクを理解し、備えるために

20年前の
2000年
(平成12年)
9月11~12日、
東海地方では時間雨量
約100mm、日雨量400~
500mmという観測史上最大の
集中豪雨に見舞われました。この
「東海豪雨」(地域によっては「恵南
豪雨」)により、平地に降って行き場
を失った多量の水は下水道から溢れ
て市街地を浸水させ、山地に降った
雨は多数の崩壊を伴いながら河川の
洪水を引き起こしました。特に都市
域では、住宅とともにインフラ施設
が多数損傷し、ライフラインが
広域・長期にわたって停止して
産業活動が停滞する一方、山地域
では大量の土砂流入により交通網
が寸断されて、多数の集落、
世帯が孤立する事態と
なりました。

【監修】
名古屋大学
減災連携研究センター
特任教授 田代喬

九州北部豪雨
(平成29年7月)、
西日本を襲った
平成30年7月豪雨、
および、東日本台風
(令和元年10月)といった
近年の豪雨による災禍の中で、
東海地方はたまたま被害を免れてきた
と言えます。しかし、各地で更新される
未曾有の豪雨や度重なる台風の襲来を
踏まえると、いつ再び、第二の東海豪雨
が当地に大きな被害をもたらさないとも
限りません。私たちがかつて2000年
の豪雨災害から学んだことは、将来、
起こりうる豪雨災害への備えとして、
今も活かされているでしょうか。

〒464-8601
名古屋市千種区不老町
Phone 052-789-3468
Fax 052-789-5023
開館時間 13:00-16:00
(入場は15:30まで)
休館日:日祝・月曜日、第2・4火曜日
6/26(金)、7/29(水)
8/12(水)~8/15(土)、8/20(木)
9/9(水)~9/10(木)
新型コロナウイルス感染症の状況や
行事等により上記以外で急遽
閉館になる場合があります。
最新の情報は下記HPで
ご確認ください。

<http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp>

本企画展では、
「東海豪雨」から
20年を機に当時の
被害を振り返り、豪雨に関する
知識の基本をおさらいしつつ
(巡回展「雨展」の期間限定展示を予定)
その多面的リスクを理解するため、
インフラ・ライフライン機能が停止し、
社会影響が増幅する「都市浸水」の実態と
その対策、中山間地の住民の生活基盤を奪い、
生命を脅かす「土砂災害」への脅威とその
備えに焦点を当てました。日ごろからの備え
によって被害を極力減らし、被災後も日常
の生活、産業活動を速やかに復旧させる
にはどうしたらよいか、みなさまと
ともに考えたいと思います。

2000年9月12日
名古屋市天白区野並の浸水状況
写真提供:チカシャクリエイト株式会社

2000年9月22日撮影
継続した矢作川富岡橋
写真提供:名古屋大学水工学講座

2000年9月12日撮影
名古屋市北区落合町の浸水状況
写真提供:名古屋大学水工学講座

巡回展

【企画・制作】
水の巡回展ネットワーク

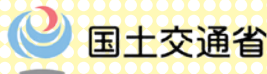


雨展 AME・TEN

ナビゲータは、
カミナリとともに天空から舞い降りてきた
アラドラゴ、メグドラゴほか、7人の雨の神様たち。

それぞれがもつ得意な技や表現で、雨の特性、雨の科学、雨と暮らし、
雨と防災など、様々なトピックをとりあげて見せてくれます。

インタラクティブ映像「ひかりあめ」「たまるたまる」
実験模型「雨量計」映像展示「あめ音・みず音コレクション」
標本展示「雨粒標本」標本ジオラマ展示「雨と生き物たちの
不思議な関係」など楽しい展示を用意しています。



公益財団法人河川財団による
河川基金の助成を受けています。



みなさんがふだん見ているのとは違った視点から、
あらぶる雨、めぐみの雨の旅にお連れします。

※7月頃巡回予定

期間中のイベント



河川地形
実験模型
Emriver
実演



浸水体感
VR
1minute
1second

協力：一般社団法人中部地域づくり協会



巡回展
雨展
AME・TEN

名古屋市港防災センターでの開催状況



スペシャル
ギャラリー
トーク

場所：減災館 1階 or 2階

**河川地形実験模型
Emriver 実演**
Saturday 7/18, 8/8, 8/22
13:00-13:20 15:00-15:20
河川模型を使用して洪水による
川の流れと地形の変化を実験
先着 10名

**浸水体感 VR
1minute 1second**
Saturday 8/1, 9/12
13:00-15:30
もしも大規模な水害が
迫ってきたら…
VRで浸水体感

**巡回展
雨展
AME・TEN**
7月頃予定
13:00-16:00

**スペシャル
ギャラリー
トーク**
13:30 ~
6/27Sat. 8/7Fri. 9/12Sat.
田代善特任教授
20年前の豪雨災害を振り返る
～最近の風水害による
被害と比較して～

7/7Tu. 8/21Fri.
倉田和己特任准教授
災害情報と避難意向
～逃げる人はなぜ、逃げるのか？～
7/8Wed. 9/16Wed.
高瀬邦夫研究員
(元・名古屋地方気象台長)
東海豪雨後の
防災気象情報とこれから
7/31Fri. 9/15Tu. 利藤房男特任教授
洪水ハザードマップの現状と課題
8/6Th. 9/3Th. 田中隆文准教授
東海(恵南)豪雨、
そのとき山では
何が起きていたのか？

※新型コロナウイルス感染症の状況によって、予定を変更する可能性があります。
※スペシャルギャラリートークは Web 配信になる可能性があります。

最新情報は website を参照ください！
<http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/>